

第53回不知火杯ヨットレース



艇長会議資料

大会会長：宮川輝之
副会長：杉山秀治
運営委員長：岡村哲生

第53回 不知火杯ヨットレース帆走指示書

八代ヨットクラブ

エントリー先 Eメール: shine@mtj.biglobe.ne.jp TEL:090-1163-3175(杉山)
郵送 : 八代市西松江城町2-28 宮川法律事務所気付YYC
出艇料 5000円/艇 (受付時徴収)

4/11(土)

前夜祭 18:30~ (会費1,000円/人現地徴収)

艇長会議 19:00 予定

場所: 八代大島 緒方印刷所”仰雲亭”

4/12(日)

スタート予定時刻 9:00(ABクラス同時)

三ツ島南灯浮標(緑)と海上本部艇マストの見通し

タイムリミット 16:00

表彰式 レース終了後速やかに

場所: ヨットクラブポンツーン付近

コース

※救命胴衣は必ず着用の事

A(レーサークラス): 距離 約20マイル

スタート→舟揚島(反時計廻り)

→田ノ浦沖 芝島(反時計廻り)

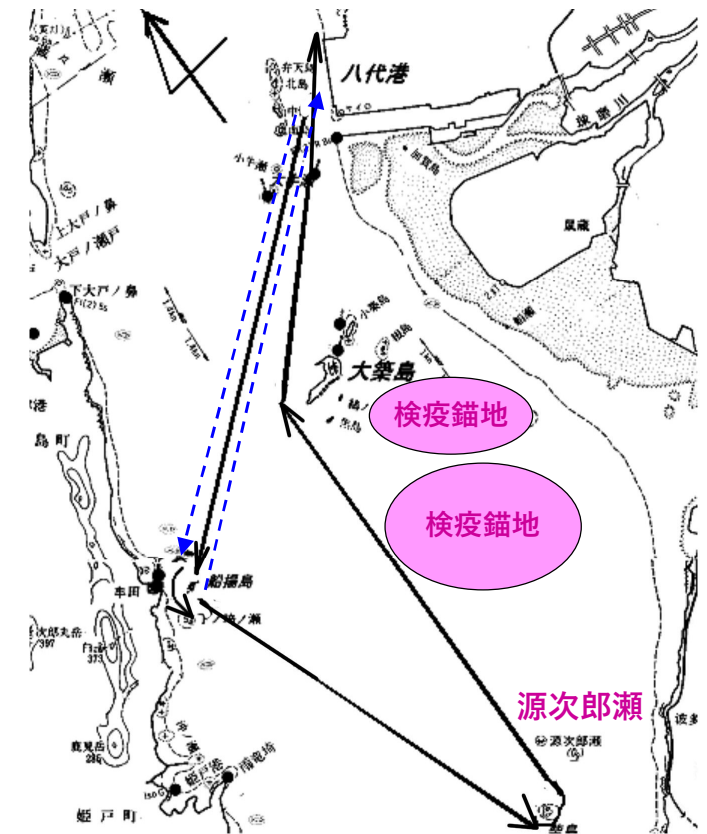
→大築島(西側を通過)→フィニッシュ

※本船航路より150m離れて航行の事。

※大築島南 検疫錨地を避ける事。

B(クルーザークラス): スタート→舟揚島(反時計周り)→大築島(西側を通過)→フィニッシュ

※特別ルール: 手漕ぎ勝手たるべし(エンジン不可)

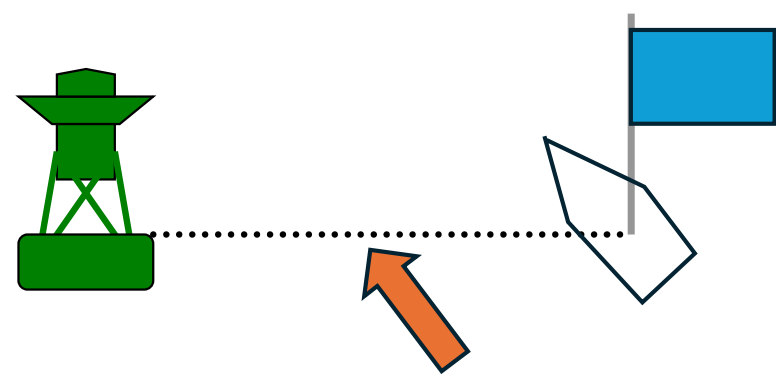


	八代潮時	満潮	干潮
4/11(土) 小			9:10(203)
		14:20(238)	21:35(133)
4/12(日) 長		5:11(263)	11:16(180)
		16:41(253)	23:14(116)

海上レース本部 (携帯)
080-5201-5488(岡村)

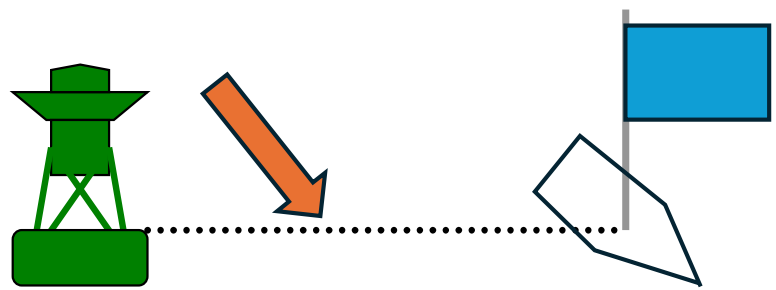
スタートライン: 標旗(青)を掲揚した本部船マストとアウターマーク(緑浮標)の見通し線

本部艇を右に見てスタート



フィニッシュ: ~~八代港三ツ島南緑浮標と標旗(青)を掲揚した本部艇マストの見通し線~~

本部艇を左に見てフィニッシュ



八代潮時	満潮	干潮
4/11 (土) 小		9:10(203)
	14:20(238)	21:35(133)
4/12 (日) 長	5:11(263)	11:16(180)
	16:41(253)	23:14(116)

4/4 変更

コース短縮のための措置

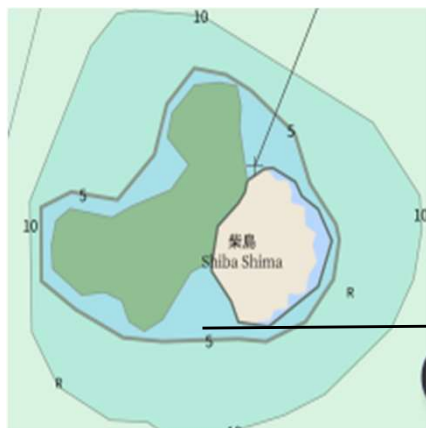
これまでレース短縮は行ってこなかったが、近年完走ができない海況が続いており、参加艇のモチベーション向上の為に以下のコース短縮措置を行う。

① レースに参加艇は船揚島、柴島廻航時に本部へ廻航時刻を申告する

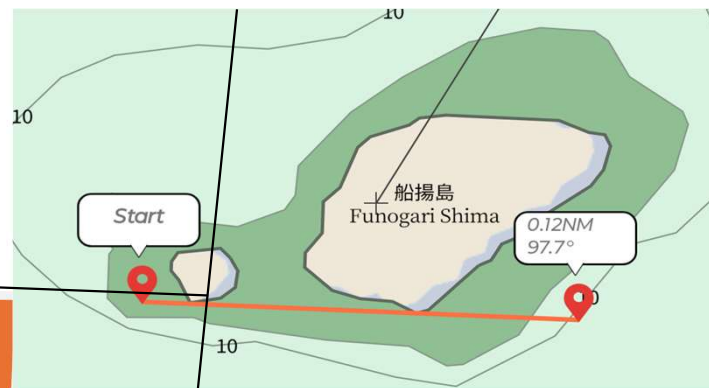
廻航の目安は

Aコース

A-1 船揚島南端を南へクリアした時点



A-2 柴島南端を北へクリアした時点

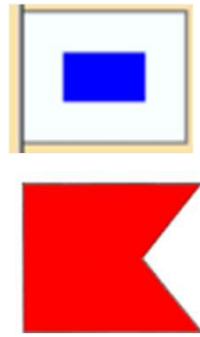


Bコース

船揚島南端を東へクリアした時点

② 各島廻航以降、コースの完走が困難と本部が判断した場合コース短縮を行なう。

- ③ コース短縮時は海上本部艇に先頭艇が目指す次の回航点に至る迄に次の信号機を掲揚する。
又海上本部艇には青色の標旗を掲揚する。



Aクラスのみ短縮



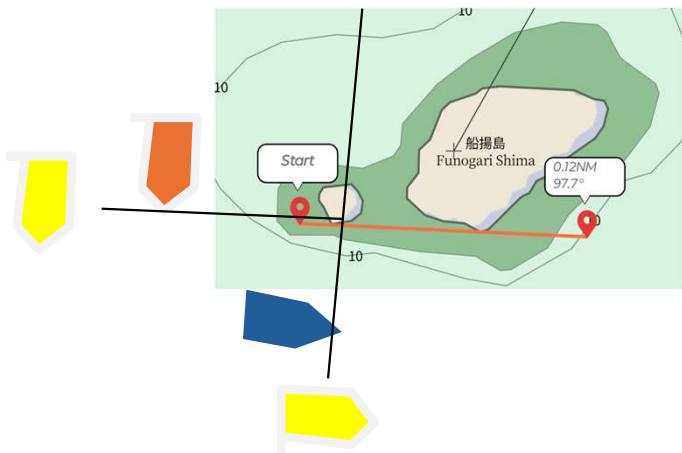
Bクラスのみ短縮



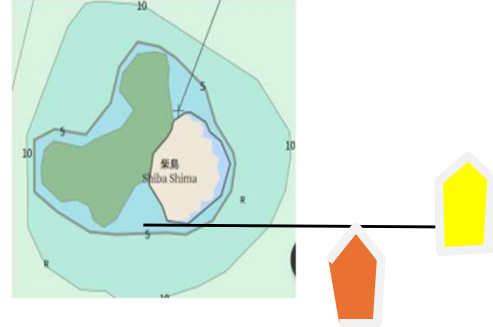
A,Bクラスともに
同じ場所で短縮

- ④ レース艇は海上本部艇を右に見てフィニッシュする。海上本部艇から各艇が回航点 A-1、B-1、A-2 もしくは真西に見えた時点をフィニッシュしたとする。

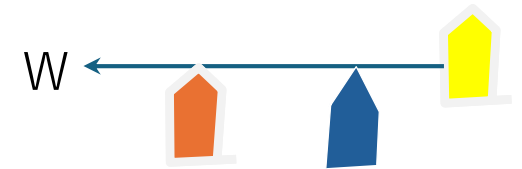
A-1、B-1でのフィニシュ



A-2でのフィニシュ



廻航地点以外



4/4 変更
オレント→海上本部艇

スタート

予告信号

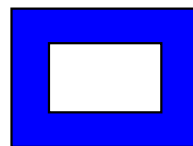
5分前 クラス旗掲揚



+ 短音1声

準備信号

4分前 P旗掲揚



+ 短音1世

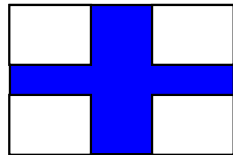
スタート信号

1分前 P旗 降下
オレンジ旗の降下



+ 短音1声
+ 長音1声

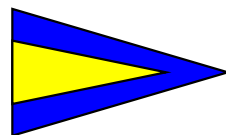
リコール

リコール艇ある場合には、本部船にX旗掲揚  + 長音1声
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した場合 または、リコールを解消しない艇があったとしても4分後には降下しスタートラインは閉じられる。

リコール艇の通告はしない。リコールの解消をせずにレースを続行した艇は、20%のペナルティーを課す。

ゼネラルリコール(大半の艇がリコール)の場合には、

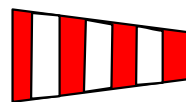
本部船に第1代表旗を 掲揚し



+ 長音2声

ゼネラルリコールの後の新たなスタート準備信号は、第1代表旗の降下1分後に発せられる。

すぐにスタートできない時はスタート延期信号



降下後1分でスタート準備信号

リタイヤ

リタイヤした艇は、速やかに運営艇または大会本部にその旨を通知しなければならない。

レース本部の連絡先 080-5201-5488(岡村携帯)

海上保安部 0965-37-1477 0964-52-4999

フィニッシュ

レースを終了した場合は、音響信号を発する

レースの中止

大会本部よりレースの中止通知を電話で行うので、レース海面までは連絡手段を確保しておくこと。必ず出艇申告へ携帯電話番号を記載のこと

中止基準 風速毎秒15m以上 波高平均2m以上

順位

所要時間を、熊本外帆協2018レーティングにて修正し、修正時間の短い艇を上位とする。

失格に代わる罰則

本レースにて、国際セーリング規則第2章の規則違反にたいして2回転のペナルティーを適用する。

運営委員会が認知した範囲で2回転のペナルティーを行なわなかった艇および2章以外の規則違反は得点ペナルティーの罰則を適用する。今レースでの抗議の受付は行わない。

RRS (セーリング競技規則) の 44条ペナルティーの解説

ペナルティーの履行 (規則 44.1)

- ① レース中に違反や違反の恐れのあるケースが起きた場合には **2回転のペナルティー** を
- ② マークへの接触 (規則 31条) は **1回転のペナルティー** を行う。
- ③ ①と②が同時におきた場合は、**①だけを行えばよい。** (44.1a)

ペナルティーの実施解説

- ① ケースをおこした艇はできるだけ速やかに他の艇から十分に離れ
- ② 1回のタックと1回のジャイブを含む回転を 同一方向に必要な数だけ行う。
- ③ フニッシュ・ラインの近くでペナルティーを履行する場合は、フニッシュする前に
フニッシュラインのコースサイドまで完全に帆走しなければならない。

